

# 【芳賀の1コマ】 地区を代表する景観構成要素



変わらない(ベースとなる)色彩を抽出

## ふるさと自慢〔住む人の声〕

### 歴史

善勝寺の大王松、鉄の阿弥陀如来などの地域のシンボルになるものや赤城型民家などの歴史的建造物が点在する

### 音風景

松風の音

### 風の軸

市街地へ吹きおろす赤城おろし  
藤沢川の川風

### 赤城山麓

鍋割山の眺望  
赤城山に抱かれる

### 街

扇状地系に形成された集落と大規模団地（住宅、工業）

### 人

大峯神社の太々神楽による地域のつながり  
緑化協定による景観づくり

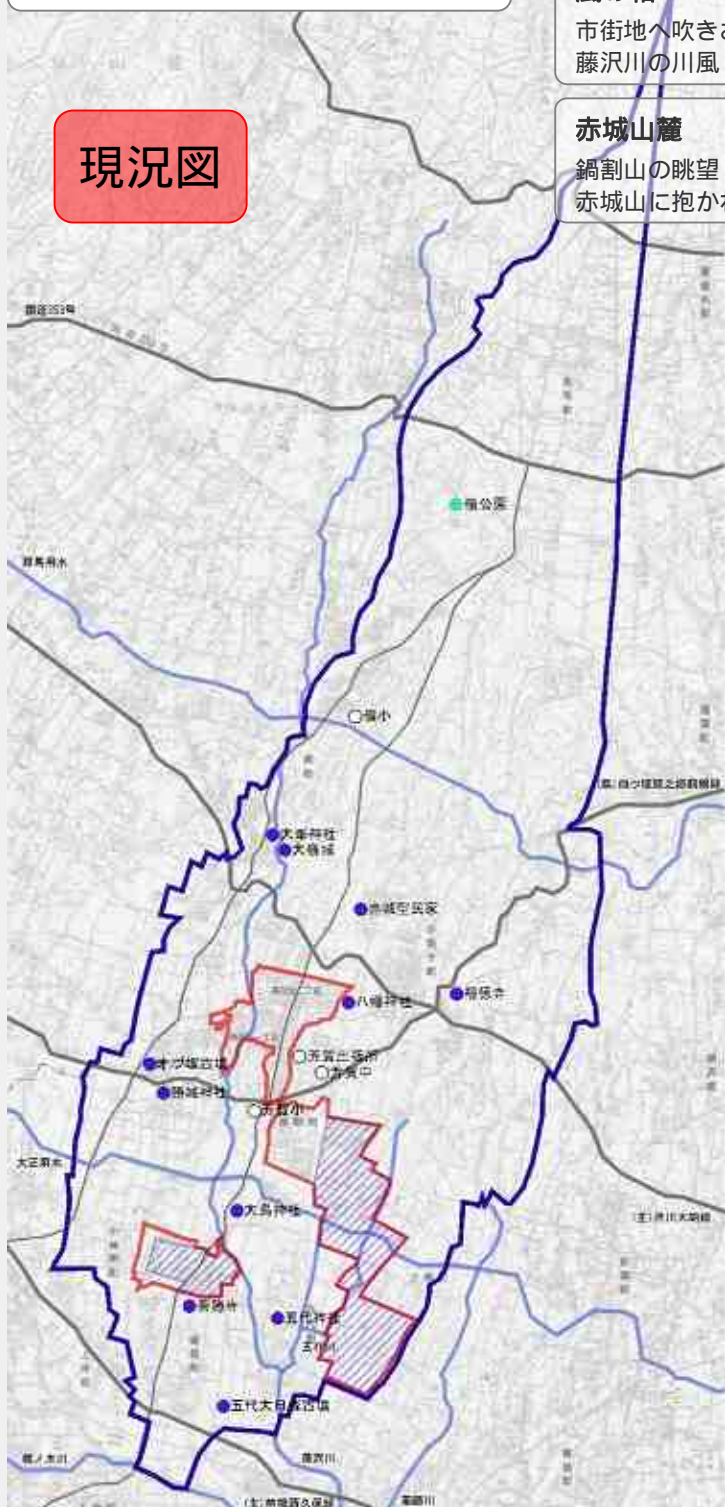
### 拓く

赤城南麓広域農道の開通

### 地形

扇状地による高花台の難壇住宅団地や段々畑、棚田の形成

## 現況図



## 地区の課題

### 景観にかかる課題1

勾配の強い北部にスギ・ヒノキ・マツなどの針葉樹とクヌギ・コナラなどの樹木林が広がっており、緩傾斜の多くは牧草地が広がる。緩傾斜地は地形のヒダによって変化のある風景が作りだされ、この中に集落が点在している。近年は住宅団地や工業団地の開発が進み、新しい形での都市景観を生み出す一方で、貴重な地形や緑などの自然が失われつつある。

### 景観にかかる課題2

南北に走る自然河川（藤沢川、五代川）と昔ながらの細い道路、東西に走る人工河川（大正用水、群馬用水）と道路(国道353号、(県)四ツ塚原の郷前橋線、(主)渋川大胡線)といった対比が顕著に現れる地区であるが、その特徴に対する景観的配慮がなされていない。

### 景観にかかる課題3

善勝寺の大王松や鉄の阿弥陀如来、嶺城跡、赤城型民家など歴史的資源が残されているが、地域の景観をつくり出す資源として生かされていない。

### 体制にかかる課題1

段々畑や棚田風景の継承の取り組み、大峯神社の太々神楽による地域のつながりなど、地域住民活動をより活性化させていく必要がある。

### 体制にかかる課題2

高花台の難壇住宅団地における緑化協定への取り組みを、高齢化する地域コミュニティ対策と合わせて力を入れるとともに、地域の先進事例として、他の住宅団地や工業団地にも波及させていく必要がある。

体感・体験図〔住む人の目〕

眺望

榛名山、浅間山の素晴らしい眺め  
嶺公園から見た夜景と夕陽

街道

あかぎ風ライン（国道 353 号）  
ふるさと農道（市道）

地場産業

花木栽培

気候

日射量の豊富さ（単位面積当たり）

地区の方針

景観形成方針 1

赤城南麓の雄大な裾野を形成する地区の一つであり、傾斜面に点在する集落、段々畑、棚田や、高花台の雑壇住宅団地など、傾斜地からつくり出される景観を今後も受け継いでいく。

景観形成方針 2

緩傾斜地の塹と藤沢川などの河川によってつくり出される南北方向の地形軸に沿って渡る風が、松風の音や屋敷林の音などの音資源を生み出しており、地区の大切な景観資源の一つとして、地区整備の際は、設計要素に取り入れる。

景観形成方針 3

扇状地形の中に広がる田園や緑や集落からなる田園風景を守るため、工業団地は建物デザインへの配慮と緑化、住宅団地は街路空間や庭先の緑化など、周辺と調和する環境整備に取り組む。

景観形成方針 4

国道 353 号、(県)四ツ塚原之郷前橋線、(主)渋川大胡線、ふるさと農道においては、眼下に見下ろす市街地と緑の層の眺め、榛名山、浅間山、鍋割山の眺望を阻害しないよう、沿道の建物や広告看板類も合わせた修景を行うとともに、沿道に多く点在するビューポイントを生かし、線でつなげる風景スポットづくりに取り組む。

景観形成方針 5

南北に走る自然の河川と道、東西に走る人工の用水と道路の対比を生かし、前橋で長年取り組まれてきた土木史を伝えていく土木資源として、道路や河川・用水の修景に取り組む。

景観形成方針 6

善勝寺の大王松や鉄の阿弥陀如来、嶺城跡などを地域のシンボルとして、口伝とともに守る。

体制整備方針 1

段々畑や棚田風景の継承の取り組みなど、景観づくりに寄与する地域住民活動に対する柔軟な支援体制を整える。

体制整備方針 2

赤城型民家は、地域に残る歴史的な建築形態を活かし、改築の際には歴史性を受け継いでいく。

体制整備方針 3

緑化協定への取り組みなどが住宅団地や工業団地に波及するように地域が積極的に人的・技術的支援を行う。



景観形成重点地区候補地

小坂子町 福德寺周辺地区

景観形成のテーマ

山麓の田園と歴史を強調する

目標

地域に残る歴史的な建築形態を守り、改築の際には歴史性を受け継いでいく

出典 / 前橋市景観形成モデル地区指定指針（平成 11 年 3 月）